

## 2022年7月期 決算短信(REIT)

2022年9月13日

不動産投資信託証券発行者名 日本ロジスティクスファンド投資法人 上場取引所 東  
 コード番号 8967 U R L <https://8967.jp/>  
 代表者 (役職名) 執行役員 (氏名) 亀岡 直弘  
 資産運用会社名 三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 亀岡 直弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部次長 (氏名) 宮田 晋太郎  
 TEL (03)3238-7171

有価証券報告書提出予定日 2022年10月28日

分配金支払開始予定日 2022年10月6日

決算補足説明資料作成の有無: 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満を切捨て)

## 1. 2022年7月期の運用、資産の状況(2022年2月1日～2022年7月31日)

## (1) 運用状況

(％表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年7月期	9,613	3.7	5,090	5.6	4,628	5.0	4,627	5.0
2022年1月期	9,269	1.3	4,820	12.1	4,410	12.7	4,408	12.7

	1口当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 経常利益率
	円	%	%	%
2022年7月期	4,971	3.3	1.7	48.1
2022年1月期	4,871	3.3	1.7	47.6

## (2) 分配状況

	1口当たり分配金 (利益超過分配金は 含まない)	分配金総額 (利益超過分配金は 含まない)	1口当たり 利益超過分配金	利益超過 分配金総額	配当性向	純資産 配当率
	円	百万円	円	百万円	%	%
2022年7月期	4,955	4,627	—	—	100.0	3.3
2022年1月期	4,871	4,408	—	—	99.9	3.3

(注) 配当性向 = 分配金総額 ÷ 当期純利益 × 100 (小数第1位未満を切り捨てて記載しています。)

## (3) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1口当たり純資産
	百万円	百万円	%	円
2022年7月期	273,789	143,074	52.3	153,185
2022年1月期	260,342	134,522	51.7	148,631

## (4) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年7月期	5,857	△15,846	8,865	12,389
2022年1月期	6,961	△241	△4,345	13,512

2. 2023年1月期の運用状況の予想(2022年8月1日～2023年1月31日)及び  
2023年7月期の運用状況の予想(2023年2月1日～2023年7月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1口当たり分配金 (利益超過分配金 は含まない)	1口当たり 利益超過分配金
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	円
2023年1月期	10,084	4.9	5,282	3.8	4,848	4.7	4,847	4.7	5,190	—
2023年7月期	10,118	0.3	5,218	△1.2	4,792	△1.2	4,791	△1.2	5,130	—

(参考)1口当たり予想当期純利益(2023年1月期)5,190円、(2023年7月期)5,130円

※ その他

(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2)発行済投資口の総口数

- ① 期末発行済投資口の総口数(自己投資口を含む) 2022年7月期 934,000口 2022年1月期 905,073口
- ② 期末自己投資口数 2022年7月期 0口 2022年1月期 0口

(注)1口当たり当期純利益の算定の基礎となる投資口数については、後記30ページ「1口当たり情報に関する注記」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている運用状況の見通し等の将来に関する記述は、日本ロジスティクスファンド投資法人(以下「本投資法人」といいます。)が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の運用状況等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、本予想は分配金及び利益超過分配金の額を保証するものではありません。運用状況の予想の前提条件及びご利用に当たっての注意事項については、後記6ページ「1.運用状況(1)運用状況 ②次期の見通し D.運用状況の見通し」をご参照ください。

以上